左沢高同窓会報

第36号

発行／山形県立左沢高等学校同窓会
〒990-1121
山形県西村山郡大江町大字藤田字山中816の3
電　話 0237-62-2169
ＦＡＸ 0237-62-4959

印刷／寒河江印刷㈱
〒991-0061
寒河江市中央工業団地58
電　話 0237-86-3361

左沢高等学校ホームページのアドレス
http://www.aterazawa-h.ed.jp/htdocs/

左沢高校での3年間を振り返って
～探究活動のこれまでとこれから～

春山　瑞季

元大江町地域おこし協力隊で、左沢高校の探究アドバイザーの春山瑞季です。3年間、お世話になりました。探究アドバイザーとして、総合的な探究の時間「課題探究Ⅰ」（以下探究）を頂き、生徒達のアクション実践への伴走と、地域の方へのコーディネートを担当して参りました。

探究は、授業開始当初から地域課題の解決とそのための生徒によるアクションの実践を大切にしてきました。探究は全ての過程において、地域住民の方とのやりとりが不可欠です。あまり地域住民の皆さんと話す経験がない生徒にとって、コミュニケーションを取ったり、そこで暮らし営みをされている方の価値観や考え方に触れたりすることは生徒にとって大きな刺激になっています。

寒河江市内の資源回収業者へ見学

また、校外に出て自分たちの力でアクションに取り組むことは、生徒にとって自己効力感※を上げ、これからの時代を歩む力を身につけていく手掛かりになっています。

中にはやりきれずに終わってしまった班もありますが、どの班も1年間の活動の中で、壁にぶつかりその壁を乗り越えようと生徒と担当教員の二人三脚で頑張っています。その試行錯誤こそが本来の探究であると私は思っています。

結びに、生徒の学びのために地域住民の方をはじめ、企業や団体、保護者のみなさま、同窓会のみなさまにはたくさんのご協力を賜ってきました。今後も生徒の学びを一層深めていくためにお力添えいただきたいです。

2年次生徒の皆さんは、探究活動を楽しんで頑張ってください！

これからも左沢高校の探究活動を応援してます。

※自己効力感：自分ならこれくらいできるのではないかといった可能性を認知すること。

母校を魅力ある学校にするために

左沢高等学校同窓会　会長　鈴木　芳男

今年度同窓会総会には、来賓に新しく赴任された廣谷校長先生と大江町松田町長をお迎えしました。

開催に当たっては、今年度も活動方針に基づき当番制とし、満年齢55歳（平元年卒）満年齢65歳（昭54年卒）の学年委員から実行委員になって頂き、たくさんの会員の出席を促して貰いました。お陰様で、盛大に賑やかに開催することができました。また、次に繋げるために来年度の当番学年の方からも参加していただきました。実行委員の皆様、会員の総会出席に向けてご尽力をいただきありがとうございました。

さて、今年は昭和100年目の年になります。母校の誕生が昭和23年ですので、母校左沢高校は、創立77年になります。

開校当時は、生徒が集まらず、先生が募集する時期もあったそうですが、昭和42年頃には本校、分校合わせて1000人近くの生徒がひしめく学校になりました。

近年は、全国的に少子高齢化が進み、山形県の人口も100万人割れになりました。本校生徒数の減少も例外ではありません。

こうした流れの中、昨年度より左沢高等学校魅力化地域連携協議会が組織化され活動を開始いたしました。同協議会の目的は、ワークショップ活動を通して

目的1　町の魅力を町のワクワクへ繋げていけるか

目的2　夢を叶える学校（多様な進路実現をサポートできるか）

目的3　中学生、保護者、地域の人に魅力を届けるの

3つを目指すことであります。

同窓会としても、母校を魅力ある学校にするため知恵を出し合いながら頑張って取り組んでいきたいと思います。会員の皆様からもご支援よろしくお願いします。

最後に、今年度より左沢高等学校同窓会広告掲載として4社がご支援くださいました。これは、左沢高等学校同窓会をより良く運営していくために使わせていただきます。

ありがとうございました。

令和7年度「総合的な探究の時間」活動報告

中里　岳先生

2年次生徒は「地域をより良くするために私たちが今できること～あの人を笑顔に～」を基本理念として、探究活動に取り組んでいます。本校の特徴は、実際に地域の方々に話を伺い、解決に向けて地域に根ざした行動していくというところです。

はじめに、自分たちが取り組む課題を絞り、町役場や市役所、関連団体に実際に足を運び、インタビューをすることで現状の把握を行いました。現場の声を聴くことで課題の解像度が上がると同時に解決への糸口も見つかりました。その後、調査をもとに自分たちができることについて検討し、解決策実行の計画を立てました。7月23日には、各班が関係する地域の方をアドバイザーとしてお呼びし、解決策がより効果的で実効性のあるものになるようにご協力いただきました。

現在、各班は次のような活動を進めています。

- ゴミ問題と交流の場の減少を資源のリサイクルの仕組みで解決を図る（寒河江市）
- 道の駅の食品をプロデュースして、地域経済の活性化を図る（大江町）
- 大谷地区の盆踊りを盛り上げて、地域行事の活性化を図る（朝日町）
- 魅力MAPを作成し、観光の活性化を図る（朝日町）
- 絵本の作成・読み聞かせを企画して、地域の子どもをみんなで育てる力をつける（大江町）
- 農業の魅力を発信して、大江町の農業従事者の増加を図る（大江町）

12月17日には、一年間の活動の成果を報告し合う「課題探究発表会」を大江町町民ふれあい会館で行います。地域の方に開かれた報告会ですので、是非、生徒たちの活動成果を見に足をお運びください。

ウェルビーイング※を目指して

校長　廣谷　久美子

山形県立左沢高等学校同窓会の皆様には日頃より本校の教育活動について、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。また、後援会や支援する会の活動など、物心両面にわたりご支援をいただき御礼申し上げます。

さて、本校は、令和6年度より入学定員が1学年1学級となり、2年目となりました。現在の在籍数は、82名となっています。少人数ながら、一人ひとりが輝く高校であると考えております。活躍の詳細は大会結果・活動報告をご覧ください。これからも一人ひとりの活躍を応援いただきますようお願い申し上げます。

令和7年度は、高大連携が進み、より専門的な学びが可能になりました。これは、本校の強みとなるものと考えております。

令和6年度の東北農林専門職大学と農業を学ぶ県立高校との連携協定に続き、令和7年7月4日には山形大学農学部との協定を締結しました。7月31日には、東北芸術工科大学と大江町と本校との人材育成及び地域活性化に関する包括連携協定※を締結しました。地元大江町は、令和6年度に左沢高校魅力化地域連携協議会を立ち上げて下さり、入学者の増加のために支援を拡大実施していただいております。加えて、このたび、高校の魅力創出の一環として、進学先及び学習内容の充実のため、芸工大・大江町・本校での三者協定締結となりました。芸工大への自治体推薦入学試験への参画や入学前教育の実施、探究学習への芸工大教員、学生の派遣など、本校の強みとして、教育活動の充実に直結するものと考えております。

第7次山形県教育振興計画に合わせ、本校の学校目標を「学校のウェルビーイングを追求し、地域社会を担う有為な人材を育成する」といたしました。生徒の幸せが地域社会の幸せと広がりますよう、生徒、教職員とともに教育活動を推進してまいります。今後とも、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、左沢高等学校同窓会員の皆様のご多幸と同窓会の益々のご発展をご祈念申し上げます。

※ウェルビーイング：個人や社会のよい状態のこと。

※「東北芸術工科大学と大江町と本校との人材育成及び地域活性化に関する包括連携協定」のことは、「広報おおえN・775令和7年9月号12ページ」にも掲載されています。

https://www.town.oe.yamagata.jp/press/1704

令和７年度　大会結果・活動報告

野球部

- 第72回春季東北地区高等学校野球山形県大会シード決定ブロック大会
  2校連合　対　鶴岡工業高校　4対13　敗退
- 第72回春季東北地区高等学校野球山形県大会　対　慶山高校　4対11敗退
- 第107回全国高校野球選手権山形大会
  2校連合　対　山形工業高校　1対11　敗退
- 第78回秋季東北地区高等学校野球山形県大会シード決定ブロック大会
  1回戦　4校連合　対　寒河江工業　10対1　勝利
  シード決定戦　対　東海大山形　0対10　敗退（5回コールド）

剣道部

- 令和7年度村山地区高等学校総合体育大会剣道競技
  個人戦　佐藤ミリア（3年）3回戦敗退
  団体予選リーグ敗退
  池田蓮（2年）ベスト8
  大瀧さくら（1年）2回戦敗退
- 令和7年度山形県高等学校総合体育大会剣道競技
  団体予選リーグ　1勝1敗　決勝トーナメント進出ならず
  個人戦　佐藤ミリア　優勝（全国・東北大会出場）
  池田蓮　ベスト8（東北大会出場）
- 令和7年度国民スポーツ大会山形県予選会剣道競技
  佐藤ミリア山形県選抜メンバーとして出場
  団体優勝
  第71回東北高等学校剣道選手権大会
  佐藤ミリア個人戦　2回戦敗退
  第57回東北高等学校女子剣道選手権大会
  佐藤ミリア個人戦　2回戦敗退
  佐藤ミリア　池田蓮　個人戦　2回戦敗退
- 第79回国民スポーツ大会剣道競技
  佐藤ミリア　山形県選抜メンバーとして出場
- 令和7年度全国高等学校総合体育大会剣道競技
  佐藤ミリア　ベスト16
- 令和7年度北総合スポーツ大会剣道競技
  個人戦　佐藤ミリア　優勝
  第52回東北総合スポーツ大会剣道競技
  佐藤ミリア　ベスト16

総合運動部　卓球班

- 令和7年度村山地区高等学校総合体育大会卓球競技
  （男子学校対抗）
  1回戦　勝　左沢　3－2　山形明正
  2回戦　負　左沢　0－3　山形東
  （男子シングルス）
  1回戦　小野結仁（3年）　3－0　飯田（山形南）
  白田輝稀（3年）　3－2　東海林（創学館）
  丸屋奏太（3年）　1－3　山川（創学館）
  高城駿平（3年）　3－2　富樫（東海大山形）
  2回戦　小野結仁　0－3　遠藤（創学館）
  白田輝稀　0－3　辺見（山形南）
  高城駿平　0－3　伊藤（創学館）
  （男子ダブルス）
  1回戦　高城・丸屋3－1　稲毛・阿部（上山明新館）
  2回戦　高城・丸屋0－3　高橋・草刈（山形工業）
  （男子シングルス）敗者復活戦1回戦
  小野結仁　2－3　石山（山形商業）
  白田輝稀　0－3　西塚（山形学院）
  高城駿平　0－3　小関（創学館）
- 令和7年度山形県高等学校総合体育大会卓球競技
  （男子学校対抗）
  1回戦　左沢　0－3（鶴岡東）
  対戦内訳　シングルス1　負　白田1－3野中
  ダブルス2　負　小野0－3鈴木
  シングルス2　負　高城・丸屋0－3阿部・鈴木

水泳

- 令和7年度村山地区高等学校総合体育大会
  水泳競技
  男子200mバタフライ　工藤　絆（3年）第2位
  男子100mバタフライ　工藤　絆　第6位
- 令和7年度山形県高等学校総合体育大会
  水泳競技
  男子200mバタフライ　工藤　絆　第3位
  男子100mバタフライ　工藤　絆　第7位
- 第80回東北水泳大会
- 第73回東北高等学校選手権水泳競技大会
  第93回日本高等学校選手権水泳競技大会予選会
  工藤　絆　出場

カヌー部

- 令和7年度村山地区高等学校総合体育大会
  カヌー競技　男子カヤックシングル
  予選1組　佐藤　新（2年）第3位　決勝進出
  決勝　佐藤　新　第5位（9人中）
  男子カヤックシングル3000m　佐藤　新　第4位（13人中）
- 令和7年度山形県高等学校総合体育大会
  カヌー競技　男子カヤックシングル　佐藤　新　第5位
- 令和7年度第28回東北高等学校カヌースプリント選手権大会
  佐藤　新　出場

JRC部

- 「段ボールオーブンでピザを焼こう」ボランティアへの参加
- 令和7年度「最上川舟唄のつどい」ボランティアへの参加

放送部

- 令和7年度第1回「高校生のための放送講座」
  東北芸術工科大学にて実施
- 令和7年度第55回山形県高校放送
  コンテスト兼第72回NHK杯全国高校
  放送コンテスト山形県予選会
  「創作ラジオドラマ」部門第1位『キロクとキオク』
  「テレビドキュメント」部門第1位『「それ」は今も「そこ」にある』
  「校内放送研究発表」部門第2位『休眠カメラの活用法』
- 第72回NHK杯全国高校放送コンテスト
  「校内放送研究発表」部門　研究奨励賞
- 令和7年度第49回全国高等学校総合文化祭　香川大会放送部門
  放送部出場

農業クラブ

- 令和7年度山形県学校農業クラブ連盟
  意見発表会　高橋　亮太（3年）出場
- 令和7年度山形県学校農業クラブ連盟
  プロジェクト発表会　阿部愛未　伊藤佑惺
  船橋雪希音（3年）　出場
- 令和7年度日本学校農業クラブ東北連盟夏期研修会
  軽部玄暉（3年）　高橋亮太　参加

令和８年度の総会は
５月24日（日）
午後５時から
　テルメ柏陵健康温泉館
当番学年は
平成２年卒・昭和55年卒

※総会にご参加ください。総会終了後、会費制で懇親会を予定しています。詳細はお問い合わせください。
TEL 0237-62-2169